

令和元年11月定例会議 一般質問

都市計画を聞く

過去に県議会の質問であまり取り上げられなかった分野です。人口減少が避けられない中、どのようなまちを形成するのか?これまでとは違った視点や取り組みが求められます。特に広域での調整機能を発揮することが期待される県として、コンパクトなまちづくりなどの方針の実現に向けた具体的な取り組みや市町との連携について仕組み作りが重要と考えました。

Q1 地区計画により調整区域に人口を誘導する市がある一方、市街化区域を市街化調整区域に編入(逆線引き)しようとする市がある状況について、県の認識を伺う。

A1 逆線引きは、今後の人口減少を見据えてなされたものと伺っており、コンパクトシティ化の方針に沿うものと捉えています。一方、市街化調整区域において地区計画により居住地区を形成することは、コンパクトシティ化を目指すうえでは望ましくない面もあると思いますが、集落維持や地域振興等の観点も踏まえ、秩序ある土地利用の形成を図るため、個別の事情を勘案して判断されるべきものと考えています。

Q2 大津湖南都市計画区域においてコンパクトシティとなっているか?

A2 一般的にコンパクトシティは、鉄道駅などの拠点周辺に居住や医療・福祉施設、商業施設などの生活サービス機能を集約し、住民の生活の利便性が大きく向上しているまちを指し、この観点からは、大津湖南都市計画区域はコンパクトシティ、すなわち居住・都市機能の集積による密度の経済を発揮するという面で、十分でないところもあると認識しています。

Q3 県が策定する都市計画区域マスタープランの方針に沿ったまちづくりを行うにあたっての課題は?

A3 例えば、県の策定する都市計画区域マスタープランでコンパクトシティ化の方針を示している一方で、市町の郊外において、大規模集客施設や大規模住宅開発等の構想される場合があり、中には周辺市町に影響の及ぶものもあります。このような場合、都市計画法上、協議等の手続きの定めは特になく、任意で県と市町が調整を行っているのが実態で、市の思いと広域方針をどのように整合させるのか、また、その具体的な調整ルール・基準がないことが課題といえます。

生年月日：1973年7月22日
住所：大津市国分1丁目
家族構成：妻、長男、長女
趣味：読書、バレー、子どもと風呂に入る
好きな言葉：千里の道も一歩から
好きな食べ物：カレーライス

学歴 1992年 神奈川県立横浜翠嵐高等学校 卒業
1997年 早稲田大学 理工学部機械工学科 卒業
1999年 早稲田大学大学院 理工学研究科 修了

経歴 1999年～2018年 東レ株式会社 社員
2008年～2010年 東レ労働組合 滋賀支部役員
2011年～2018年 大津市議会議員
2011年～2014年 国分一丁目一区自治会 会長
2016年～2017年 大津市監査委員
2019年～ 滋賀県議会議員



facebook



Website

Profile



Q4 コンパクトなまちづくりなど都市計画区域マスタープランに掲げた方針の実現に向けた具体的な手法、取り組みについて伺う。

A4 県全体でコンパクトシティ化などのまちづくりの課題に対応するためには、市町の自由度に配慮しつつも、県全体で同じ方向性をもって都市計画行政を推進することが重要です。

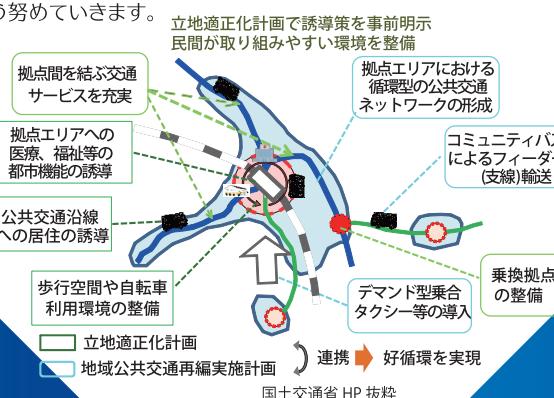
このため、県と市町が一緒になって県全体のまちづくりのあるべき姿を議論し、合意形成を図ったうえで、都市計画の基本的な考え方を整理した「まちづくり基本方針」を策定し、この方針に従って、市町のマスター・プランを作成していただきたいと考えています。

また、市町のマスター・プラン策定にあたって県の方針との整合性を確認・調整する事前の手続きや、他の市町に影響を及ぼすような大規模商業施設の誘致を構想する場合の事前調整の手続きを定めた運用指針の作成を考えています。

Q5 集約の対象外のエリアがどのようになるのか示すこと が重要と考える。いわゆる「非集約エリア」のイメージは? また、どのように対応していくのか?

A5 非集約エリアのイメージは、例えば、良好な自然環境に生まれ、農作業や趣味を楽しみながら、ゆったりと働き、暮らすなど、豊かなライフスタイルを実現する場となりうる地域と考えています。

コンパクトシティ化を円滑に進めるためには、立地適正化計画に基づく居住誘導区域外をどのような地域にするのかが課題であり、国の審議会でも議論されています。この議論を踏まえ、居住誘導区域外の地域の特性を考慮し、住民の理解を得ながら、あるべき将来像を構築することが望ましいと認識しています。現在検討を進めている県全体のまちづくり基本方針において、市町の意見を聞きながら、居住誘導区域外の地域づくりに関する内容も盛り込み、県全体でコンパクトシティ化が円滑に進むよう努めています。



滋賀県議会議員

すべてのひとが輝くために、
可能性を探求する
かわい昭成

かわい貢献します!

6年生の公民の授業でゲスト出演。持
ち時間は1コマ45分で3コマ(3クラス)
を担当。議員の仕事や議会の役割、議員から
見た市役所の役割などお話をできました。

大津市では1月から中学校で給食が始まります。
これで税金や市役所の役割について学んでも
らった後の授業として、私の出番でした。みんな
しっかりと聞き考えて、いい切り口の
質問をしてくれます。自分の身近な事がど
のように決まっているのかを少しでも
知ってもらえば、そして主権者教
育につながればと思います。

貴重な時間をいただきました
ので一生懸命務めました。

6年生の皆さんはどう感
じたかはわかりません
が、私はとても楽
しかった!これ
からも、かわ
い貸し出し
ます。

日本で暮らす
外国人材の
受け入れの対応は
厚生・産業常任委員会視察



新しい答えを

時代は絶えず変化を続けています。人口減少・高齢化への対応は、随分前から指摘されていたことであるにも関わらず、後手に回っているのが現状です。最近話題の気候変動。。。対症療法的な取り組みはもちろん必要ですが、原因究明型、予防型の取り組みにしていきたいと強く思います。

変化をとらえて、今、私たちは何をするのか。将来に向かって夢や希望が少しでも多く持てるように取り組んでいきたいと考えます。目指す未来はこれからです。これからも、皆さんの声を伺いながら、より住み良い社会となるように取り組んでまいります。新しい一年もご支援賜りますようお願い申し上げます。



がんがん医療について
九州大学病院の取り組みを視察

かわい昭成事務所
〒520-0802 滋賀県大津市馬場3丁目13-28
TEL:077-523-2701 FAX:077-522-4477
E-mail : otayori@a-kawai.net
URL : http://www.a-kawai.net/